

「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入支援事業に関する協定」(案)

伊丹市（以下「甲」という。）と〇〇（以下「乙」という。）は、再生可能エネルギー普及拡大を図るため、次のとおり太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入支援事業に関する協定（以下「協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、本事業に関する甲及び乙の役割、実施の条件、有効期間等を規定することにより、本事業が円滑かつ効率的に実施されることを目的とする。

（役割等）

第2条 本事業における甲及び乙の役割については、次のとおりとする。

(1) 甲 本事業の広報に係る業務の支援

(2) 乙 「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入支援事業の業務仕様書」（以下「仕様書」という。）に定める業務内容の実施

2 甲及び乙は、前項各号に定める事項を効果的に推進するため、随時、協議を行うものとする。

（実施の条件）

第3条 乙は、本事業の実施に当たり、「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入支援事業の公募要項」（以下「公募要項」という。）及び仕様書に記載の内容を遵守しなければならない。

ただし、甲の承認を受けた場合は、この限りではない。

（経費負担）

第4条 第2条第1項第2号に規定した事項を実施するために必要となる経費は、乙が負担するものとする。

（実施体制の構築及び事業計画の提出）

第5条 乙は、本事業の実施に当たり、必要な事項を記載した実施体制表及び事業計画書を甲と協議の上作成し、甲へ提出するものとする。

（事業報告及び点検）

第6条 乙は、事業終了後1ヶ月以内に事業完了報告書を甲へ提出すると共に、甲による点検を受けなければならない。

(守秘義務)

第7条 甲及び乙は、本協定に基づく活動において相手方から知り得た情報について、本協定事業遂行以外の目的で利用してはならないものとし、第三者に開示・漏洩してはならない。

ただし、事前に相手方の承諾を得た場合は、この限りではない。

(構成員の加入および脱退に対する措置)

第8条 本協定に加入を希望する者がある場合、協定締結者全員の承諾を得ることにより加入を認めることとする。また、本協定から脱退する者がある場合、残存構成員により本協定を運用することとする。

(協定期間)

第9条 本協定の有効期間は、協定締結日から令和〇年〇月〇日までとする。

ただし、甲は、毎年度において乙が実施した事業を点検すると共に、その結果、乙が事業の実施に関して不正又は著しく不当な行為があることが判明した時は、協定期間終了を待たずに、本協定の全部又は一部を解除する。

また、工事完了が本協定の有効期間以降となる場合は、協定期間も工事完了まで延長することとする。

(協定の解除)

第10条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、本協定の全部又は一部を解除することができる。

- (1) 乙がこの協定に違反したとき
- (2) 乙が本事業の実施に関して不正又は著しく不当な行為を行ったことが判明したとき
- (3) 前各号に規定するほか、甲が協定を解除することが必要と認めるとき。

(疑義等の処理)

第11条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に関し、疑義等が生じた場合は甲及び乙で協議を行い、その都度決定するものとする。

本協定の締結を証するため、本協定書 2 通を作成し、甲及び乙がそれぞれ記名押印のうえ、各自 1 通を保有する。

令和 3 年〇月〇日